

**一般会計補正予算(第3号)全員賛成で可決**

一般会計予算補正額 4,612万4千円  
 補正後 155億1,260万円

**国民健康保険特別会計**

38億1,947万9千円

**国民健康保険診療所特別会計**

8,402万2千円

12月定例会は、2日～20日までの19日間開催され、一般質問には18名登壇しました。

一般会計補正予算については、①神崎市地域主権改革推進支援業務委託料②佐賀県消防公務災害負担金③子どもの医療費助成事業④佐賀県安心子ども基金特別対策事業(ベビーシート等整備事業)⑤地域共生ステーション推進事業費補助金⑥ため池整備事業(減額補正)⑦クリーク防災機能保全対策事業⑧農地・農業用施設災害復旧事業⑨公営住宅ストック総合改善事業(東野ケ里団地改修工事)⑩県営事業(街路事業)負担金などが提案され、各委員会などで慎重審議され可決されました。その質疑については、下記の内容でありました。



災害現場で活躍する消防団員(大雨による洪水現場)

**主な質疑・答弁**

**一般会計補正予算(第4号)について**

**Q** 佐賀県消防公務災害負担金について、神崎市の消防団員の条例定数は1,020人だが、実際の定員は何名か。

**A** 消防団員は、1,017人である。

**Q** 地域共生ステーション推進事業で500万円計上されているが、申請段階での運営計画はどのようになっているのか。

**A** 10月に「かみさき振興事業団」から概要説明をいただいた。収入は入所10人、通所で月単位75人、スタッフは8名を採用したいとのことだ。月単位で300万円の収入の計画が出されている。補助金の交付申請で、精査しながら進めていきたい。

**Q** 脊振町では社会福祉協議会でデイサービスをされているが、事業への影響は検討したのか。

**A** 今回の申請はぬくもいホームだが、通所のデイサービスと宿泊を予定。デイサービスについては、指定の権限を持つ佐賀中部広域連合で調整がされる。社会福祉協議会との関係だが、社会福祉協議会では月30人ほど利用されている。

## 平成 22 年度神崎市一般会計歳入歳出決算認定 について決算特別委員会が開催されました。

決算特別委員会で認定された主な事業、質疑を報告します。

### 総務企画部

#### ●地域公共交通対策費(市内巡回バス実証運行事業) 事業費・・・6,498千円

高齢者社会における住民の足の確保、及び市内公共交通の利便性の格差是正と持続可能な公共交通の構築。

**Q** 市内巡回バス実証運行事業については、要望等が色々あると思うが、最終運行ルートを決めるのか。

**A** H21 年から H23 年度までの実証運行期間で、現在はアンケート調査を行い分析している。今後、地域公共交通会議で意見、アンケート結果に基づいて検討する。



実証運行がH23年度までの市内巡回バス

#### ●神崎市ケーブルテレビ整備支援事業(明許繰越) 事業費・・・12億7,644万3千円



ぶんぶんテレビの画面

「ICTふるさと元気事業」を活用して取り組むことにより、インターネット等ブロードバンド格差及び地デジ受信格差の是正を図り、地域チャンネル等を活用した行政情報の充実をはかる。

**Q** ぶんぶんテレビの加入率について報告頂いて、加入率がとても悪いと思った。12億円かけて効果があったといえるか。

**A** ご指摘のように、まだまだ加入率が悪く、23年11月、12月に神埼町、千代田町の112地区に対し、データ放送の加入促進について、各地区に出向き説明をおこなう。

### 市民福祉部

#### ●住宅用太陽光発電システム設置補助金 事業費・・・3,980万円

温暖化問題に対して、市民の理解と意識の高揚を図る。住宅用太陽光発電システム設置者に対し、補助金を交付。

	神埼町	千代田町	脊振町	計
交付件数	113	82	4	199件

※1件当たり 20万円

#### ◆関連事業

新エネルギー導入促進事業・・・事業費5,046万9千円



個人住宅に設置された太陽光発電システム

施設名	①設置から発電量 (3月～5月)	②H22の電力使用量 (3月～5月)	発電割合 ①/②	温室効果ガス換算
中央公園体育館 70KW	18,725KWh	68,952KWh	27%	6.83t

財源：新エネルギー導入促進協議会補助金 24,000千円 九州グリーン電力助成金 1,335千円  
県合併交付金 20,000千円 合併特例債 4,000千円 一般財源 234千円

## 市民が安心して暮らせる国民健康保険制度を !!

●国民健康保険事業特別会計 歳入総額36億7,128万6,882円  
 歳出総額36億2,944万8,063円  
 歳入歳出差引額4,183万8,819円



市内特定検診の状況

**Q** 国保税が高いと市民の方から言われているが、負担軽減を考えて法定外の一般財源からの投入について、どのように考えているのか。

**A** 国保税が高いのは、どこの市町も厳しい状況である。国民健康事業の広域化の話も出ており、一般財源の投入については、今後も検討させて頂きたい。

## 産業建設部 早期改良が待たれる市道千代田西1号線

道路橋梁新設改良費 国営千代田西1号線道路改良工事 事業費7,069万5千円



未改良区間が残る千代田西1号線  
 (セブンイレブンの交差点)

**Q** 国営千代田西1号線改良工事の現状は、どのようになっているのか。

**A** 現在、供用開始している部分で、2ヶ所未改良の所がある。1ヶ所は、264号線交差点部のセブンイレブン、もう1ヶ所は、神埼町の農地の所である。セブンイレブンについては、補償に関して条件整備を行っている。現在、北側に駐車場の機能回復を行うため、農地転用の手続き中であり、条件整備が整ったら、早急に工事に取り掛かりたい。

## 教育委員会 市内小中学校 ICT教育の充実

学校テレビ地上デジタル化整備 4,320万7千円 教育系情報イントラ整備 7,060万1千円

**Q** 学校テレビ地上デジタル化整備事業で「ぶんぶんテレビ」の契約をされているが、アナログテレビでも見られたと思う。4,000万円投入されているが、他の用途にした方が良かったのではないかと。

**A** 学校ICT環境整備事業の中では、補助対象となっていたのがパソコンのモニターとして活用できる40型テレビが含まれており、全額国庫補助対象であったので導入した。



学校テレビ地上デジタル化整備状況

**Q** 教育用パソコン整備事業は、国・県からの補助であるが、いかにこれを利用するかであり、現状の活用と研修会、研究会に活用されているのか。

**A** ICT支援員が各先生方に研修計画を出してマンツーマンの指導をしていただき、自主研修の機会を設けている。学校では、月1回程度全員による研修会をしている。